

金田一記念文庫 移管10周年記念 講演会・展示会

ごあいさつ

國學院大學や東京大学で長年教鞭をとられた金田一京助博士(1882-1971)は、昭和29年に文化勲章を受章されたアイヌ学の先駆者です。言語や民俗等の調査のため北海道やサハリン(樺太)をたびたび訪れ、その研究は日本での本格的なアイヌ研究の始まりとなりました。また、アイヌの人たちに語り伝えられてきた叙事詩ユーカラを採集・研究して、世に紹介したのも大きな功績です。

博士が調査・研究で利用していた蔵書は「金田一文庫」として國學院大學図書館に所蔵されていましたが、平成13年にアイヌ学研究の先進的地域である北海道にある本学に移管され、「金田一記念文庫」と称して、今日広く研究者の方々に利用していただいています。

本年はこの文庫が移管されて10周年になることからこれを記念して、講演会及び普段は一般公開していない資料の展示会を開催することといたしました。國學院の学問の新たな一面を、これらの催しによって体験していただけたらと思います。

國學院大學北海道短期大学部
学長 蛭原 弘

金田一京助 博士

國學院大學北海道短期大学部30周年記念事業

講演会

平成23年 **11月23日**(祝・水)

13:00~16:00

会場/本学402教室

入場無料

※お気軽に
ご来場ください。

「アイヌ文化の継承について」

狩俣 恵一 氏

沖縄国際大学 日本文化学科 教授

「金田一記念文庫のアイヌ関係資料について」

佐々木 利和 氏

北海道大学アイヌ・先住民研究センター 教授

「金田一京助先生の思い出」

岡崎 正継 氏

國學院大學 名誉教授

展示会

平成23年 **11月20日**(日)~**27日**(日)

10:00~16:00

会場/本学 開学記念館3階

國學院大學から移管された「金田一京助博士」所蔵の、
アイヌ研究に関する貴重な和装本等を一般公開

『蝦夷島奇観』秦檜丸(自筆)、『番人円吉蝦夷記』能登屋円吉(自筆)、
『アイヌ風俗絵巻』小玉貞良(自筆)、『蝦夷志』新井白石、『北海随筆』坂倉源次郎、
『石狩日誌』松浦竹四郎 ほか

地域と共に歩み
社会に貢献する

平成24年 國學院大學 創立130周年
國學院大學北海道短期大学部 開学30周年

國學院大學北海道短期大学部

コミュニティカレッジセンター

〒073-0014 北海道滝川市文京町3丁目1-1 TEL 0125-23-4111 FAX 0125-23-5590
入試広報室/Eメール info@kokugakuin-jc.ac.jp

<http://www.kokugakuin-jc.ac.jp>

後援/滝川市・滝川市教育委員会

